

2021年 2022年 11月2日[火]~1月30日[日]

※ 12月13日[月]に一部展示替えを行います。

開館時間 9:30~17:30 (入館は17:00まで)

休館日 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日) 年末年始 12月27日[月] ~ 1月4日[火]

平和祈念展示資料館(総務省委託)

東京都新宿区西新宿 2-6-1 新宿住友ビル33階

Tel: 03-5323-8709 https://www.heiwakinen.go.jp 入館無料













抑留中に教わった旧ソ連の歌を記した

手製の歌集

現地で 初めて聴くロシア民謡に魅了されたり 住 といいます。その一方で、帰国した抑留者の多くが、 戦 ソ連の兵士から贈りものをもらったり、 と劣悪な生活環境の中、 モンゴルなどの酷寒の地へ連れて行かれ、 人間としての尊厳が失われそうになることもあっ 戦後強制抑留 争が 民 に 0) 食料を分けてもらったり、 終結 「出会い」 たに 者"。 ŧ について語っています。 堪 か えがたい 強制労働に従事させられた か わ 5 ず、 抑留生活の 仲 良く -こうした 生まれて リア な 中 つ 現 で、 た 地

沿海州楽劇団で

抑留者が使用したギター

に当時 本 抑留者は少なくありません。 体 から得たものや、 企 験によって、 画 の思い 展 で は異国 出を描き起こした絵画などをご紹介 生きる希望や喜びを取り戻した 抑留者が使用した楽器、 の地で出会った人々との 帰 交流 国 後

沿海州楽劇団で

トランペット

に、

思いを巡らせてみませんか。

抑留者が体験したシベリアでの様々な出会い

抑留者が使用した

帰国の際に現地住民から もらった懐中時計

> 親しくなったソ連兵にもらった マホルカ (刻みたばこ)の入れ物

新宿住友ビル33階 新宿署 アイランドタワー 所宿三井ビル JR 小田急 京王 丸ノ内線 コクーン タワー 新宿中央公園 西口 大江戸線 都庁前 西口地下道 東京都庁 新宿 京王プラザホテル

- ▶都営大江戸線 〈都庁前〉駅 A6出口より徒歩 約1分
- ▶東京メトロ丸ノ内線〈西新宿〉駅より徒歩約5分
- ▶JR線、小田急線、京王線 〈新宿〉 駅西口より徒歩 約10分

※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、状況により臨時休館や 開催期間変更となる場合があります。 ームページ等でのご確認をお願いいたします。

平和祈念展示資料館(総務省委託)